



# CAE Linuxインストール

篠原主勲

2017年4月1日

# VMware player起動



新規仮想マシンの作成をクリック

# ファイル設定



新しい仮想マシン ウィザード

**新規仮想マシン作成ウィザードへようこそ**  
仮想マシンには、物理コンピュータと同様に OS が必要です。ゲスト OS をどのようにインストールしますか。

インストール元:

インストーラ ディスク (D):  
DVD RW ドライブ (E:)

インストーラ ディスク イメージ ファイル (M) (iso):  
.:\*Users\*shinohara\*Desktop\*CAE Linux\*caelinux2011.iso

後で OS をインストール (S)  
仮想マシンは、空のハード ディスクを 1 つ持つように作成されます。

ヘルプ    < 戻る (B)    次へ (N) >    キャンセル

参照をクリックし、ファイルを選択



次へ “ をクリックする



# OSの選択



新しい仮想マシン ウィザード

**ゲスト OS の選択**  
この仮想マシンにどの OS をインストールしますか。

ゲスト OS

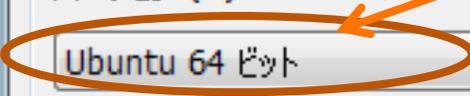
- Microsoft Windows (W)
- Linux (L)
- Novell NetWare (E)
- Sun Solaris (S)
- その他 (O)

バージョン (V)

Ubuntu 64 ビット

ヘルプ      < 戻る (B)      次へ (N) >      キャンセル

Ubuntu 64ビットを選択



# 仮想マシンの名前



新しい仮想マシン ウィザード

**仮想マシンの名前**  
仮想マシンに使用する名前を指定してください。

仮想マシン名 (V):

場所 (L):

# ディスク容量の指定



DAIDO  
UNIVERSITY

動作を早くするため、仮想ディスクを単一ファイルとして格納する

新しい仮想マシン ウィザード

### ディスク容量の指定

このディスクのサイズを指定してください。

仮想マシンのハード ディスクは、ホスト コンピュータの物理ディスク上に 1 つまたは複数のファイルとして保存されています。これらのファイルは、初めは小さいものの、アプリケーション、ファイル、およびデータを仮想マシンに追加するにつれて大きくなります。

ディスク最大サイズ (S) (GB):

Ubuntu 64 ビット の推奨サイズ: 20 GB

仮想ディスクを単一ファイルとして格納 (O)

仮想ディスクを複数のファイルに分割 (M)

ディスクを分割すると、仮想マシンを別のコンピュータに容易に移動できるようになりますが、非常に大きなディスクではパフォーマンスが低下する可能性があります。

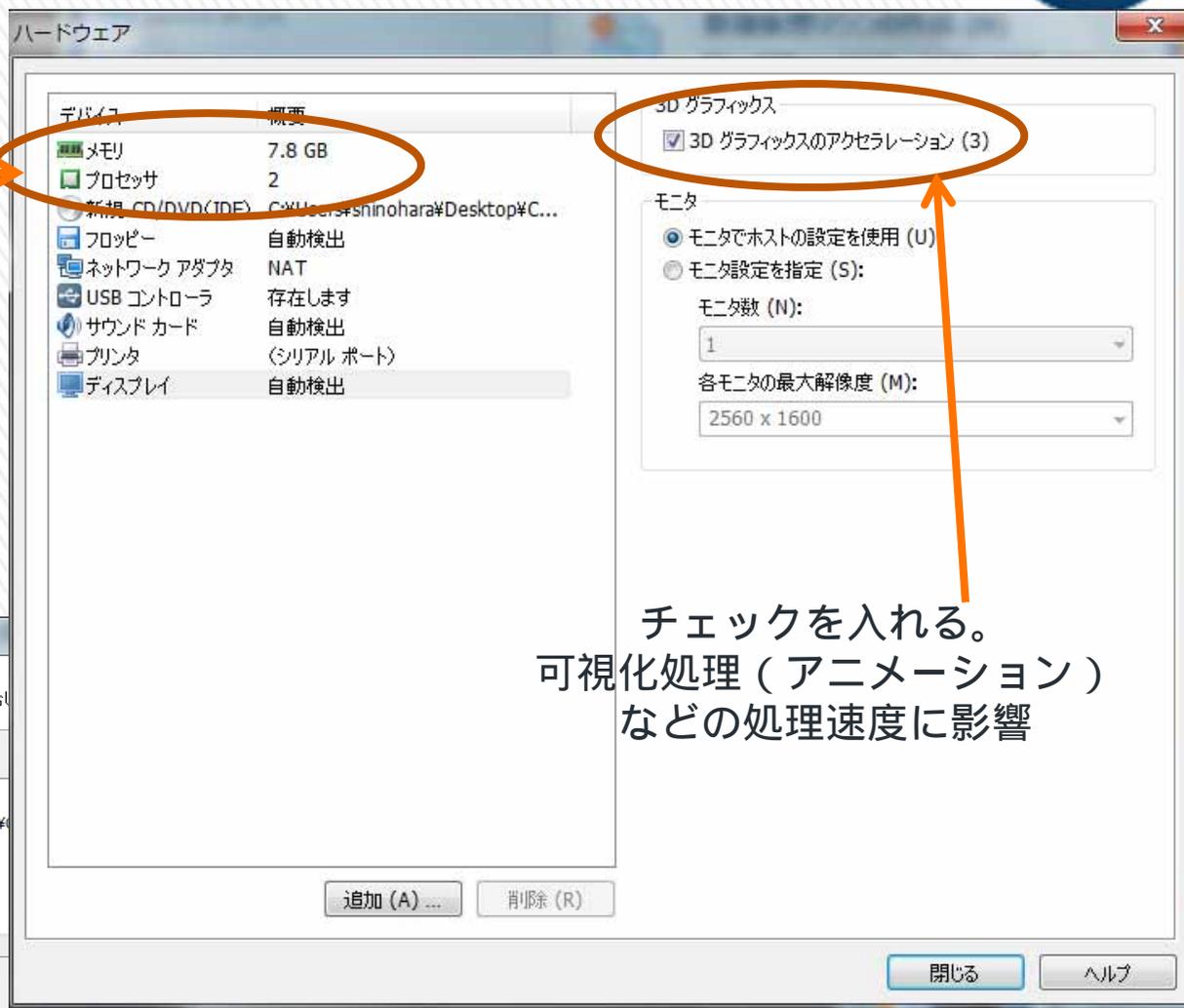
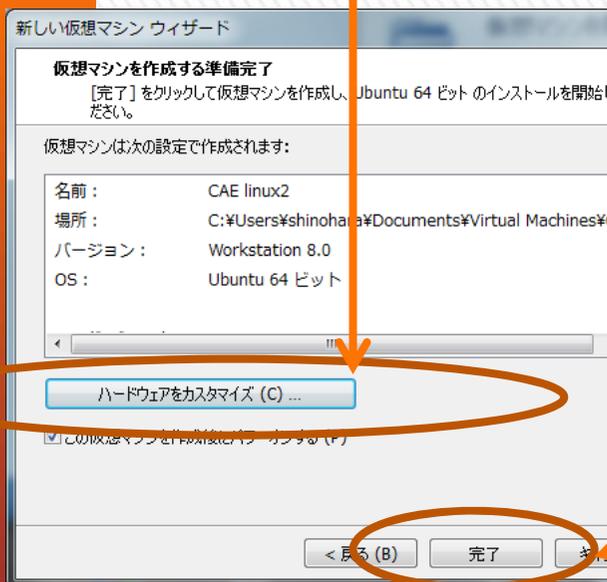
ヘルプ < 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

# 仮想マシン設定



メモリを 8GB程度に設定  
プロセッサを 2程度に設定

ハードウェアをカスタマイズ



チェックを入れる。  
可視化処理 (アニメーション)  
などの処理速度に影響

完了をクリック

# 仮想マシン設定



プロセッサをクリック

ハードウェア

デバイス	概要
メモリ	7.8 Gb
プロセッサ	1
新規 CD/DVD (IDE)	C:\Users\shinohara\Desktop\C...
フロッピー	自動検出
ネットワーク アダプタ	NAT
USB コントローラ	存在します
サウンド カード	自動検出
プリンタ	(シリアル ポート)
ディスプレイ	自動検出

追加 (A) ... 削除 (R)

プロセッサ

プロセッサ コアの数 (C): 1

仮想化エンジン

優先モード (M): 自動

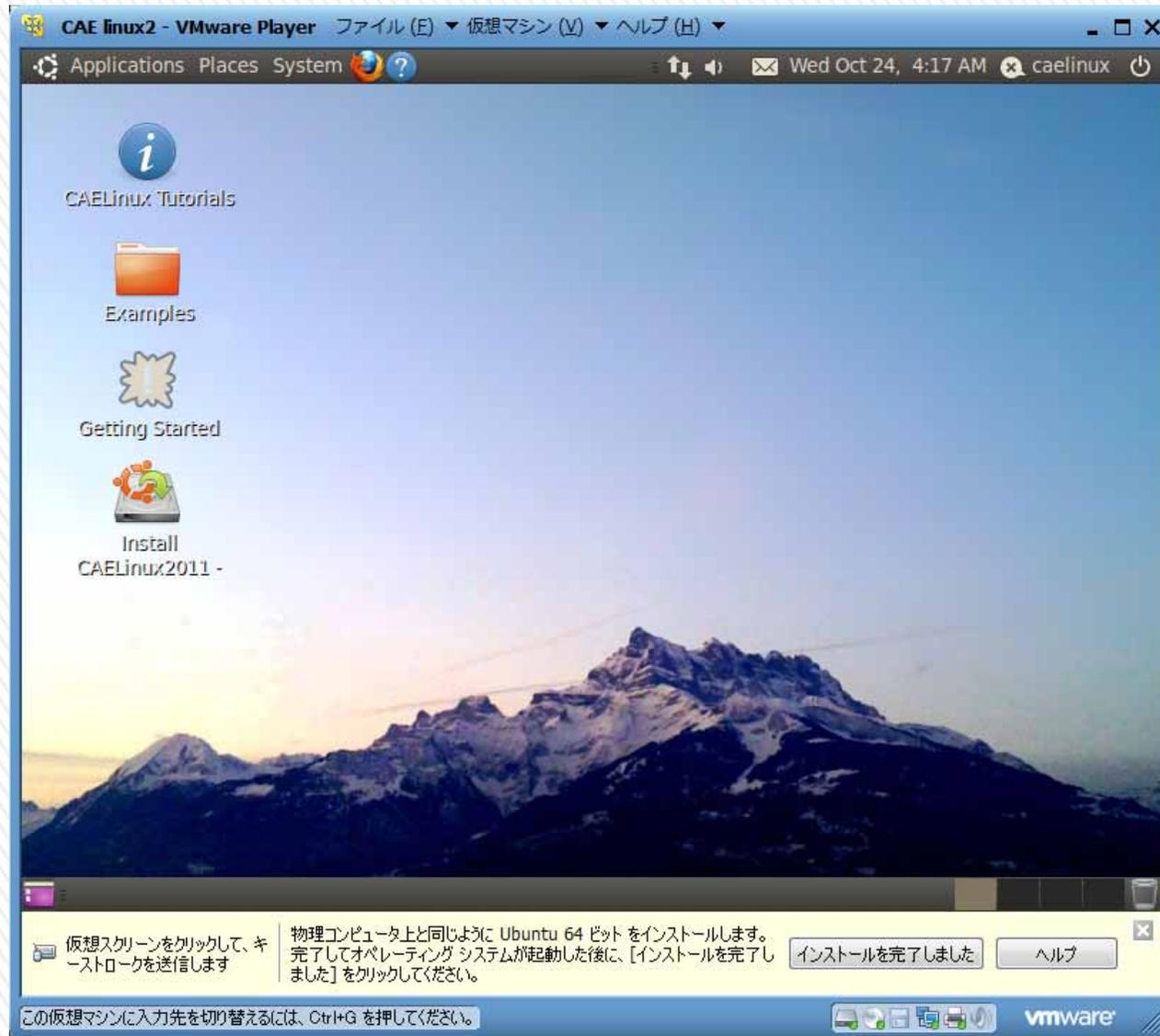
バイナリ変換のアクセラレーション (D)

Intel VT-x/EPT または AMD-V/RVI を仮想化 (V)

閉じる ヘルプ

プロセッサコア数を2に設定

しばらく待つと下記のような画面が現れる

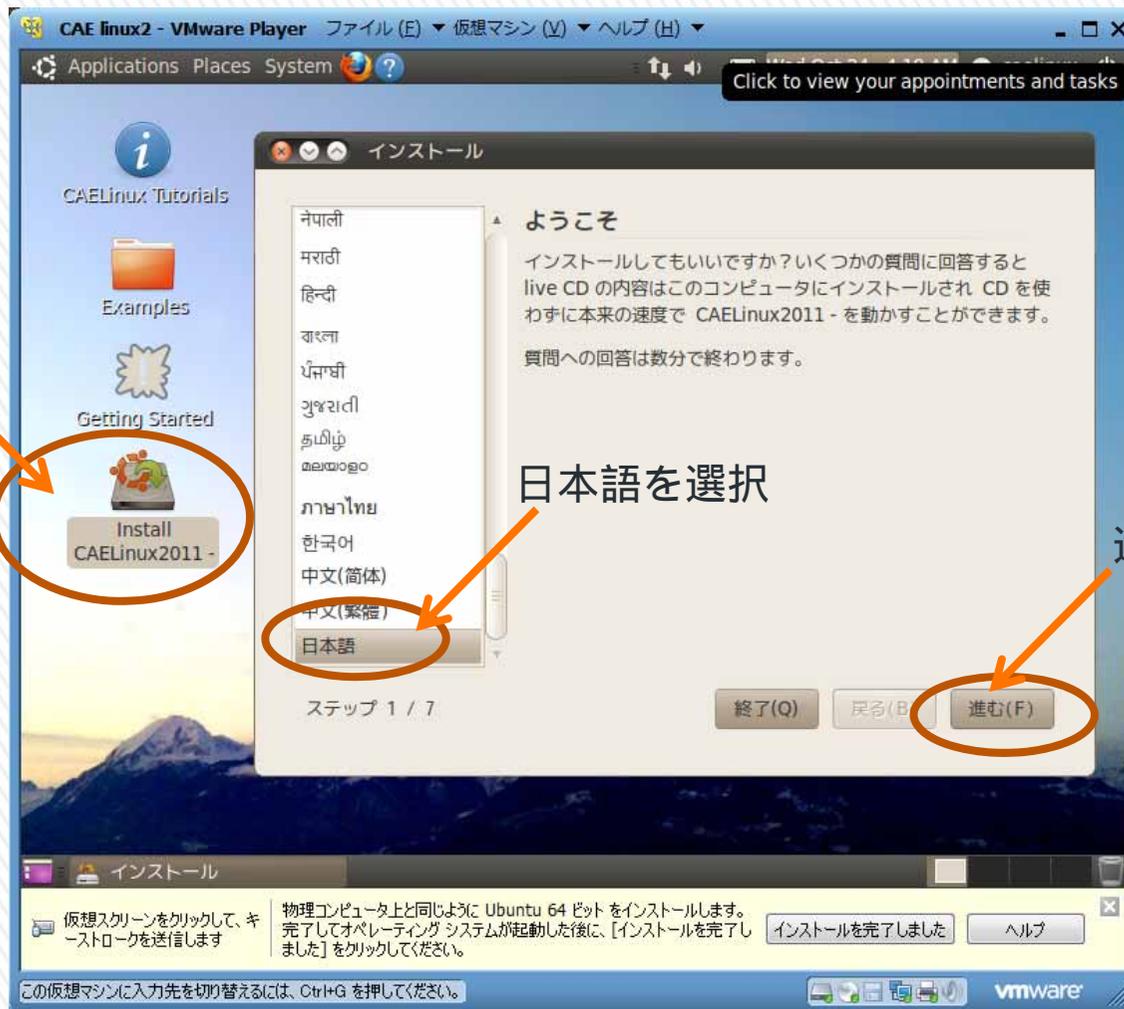


- CDの中身を表示した状態。CDのデータを仮想マシンに移し替える必要がある。

# Install CAELinux2011をクリック。



Install  
CAELinux2011



- CDの中身を表示した状態。CDのデータを仮想マシンに移し替える必要がある。

# 時刻を設定。



インストール

## どこにお住まいですか？

現在地を選択してください。現在地を選択すると、国ごとの慣習に合わせた適切な表示をしたり、近くのサイトからアップデートを取得したり、時計を正確な現地時間に合わせることができます。



地域: アジア ▼ タイムゾーン: 日本時間 ▼

ステップ 2 / 7

終了(Q) 戻る(B) 進む(F)

日本時間に設定

進むをクリック

# キーボードを設定。



インストール

### キーボードレイアウト

どのレイアウトがお使いのキーボードに最も近いですか？

既定値: Japan

キーマップを推測:

自分で選択する:

Israel	Japan
Italy	Japan - Kana
<b>Japan</b>	Japan - Macintosh
Japan (PC-98xx Series)	Japan - OADG 109A
Kazakhstan	

この入力欄を使って、選択したキーボードレイアウトのテストをすることができます。

ステップ 3 / 7

進むをクリック

# ディスクの準備。



“進む”をクリック



# インストール準備



OO  
RSITY

インストール

## インストール準備完了

新しいオペレーティングシステムは、以下の設定でインストールされます:

続けると、以下に挙げた変更はディスクに書き込まれます。あるいは、手動でさらに変更を加えることができます。

以下のデバイスのパーティションテーブルが変更されます:  
SCSI3 (0,0,0) (sda)

以下のパーティションは初期化されます:  
SCSI3 (0,0,0) (sda) のパーティション 1 を ext4 に  
SCSI3 (0,0,0) (sda) のパーティション 5 を スワップ に

拡張...

ステップ 1 / 1

終了(Q)    戻る(B)    インストール

# 今すぐ再起動する



DAIDO  
UNIVERSITY

The screenshot shows a VMware Player window titled "CAE linux2 - VMware Player". The desktop environment is Ubuntu, with a panel at the top showing "Applications", "Places", and "System". A central dialog box titled "インストールが完了しました" (Installation completed) is displayed. The dialog contains the following text: "インストールが完了しました。このままUbuntuの試用を続けることもできますが、一度コンピュータを再起動しない限り、手動で行った変更や作成したドキュメントはすべて保存されません。" (Installation completed. You can continue the Ubuntu trial as is, but unless you restart the computer, all changes made manually and documents created will not be saved.) Below the text are two buttons: "試用を続ける" (Continue trial) and "今すぐ再起動する" (Restart now). The desktop background features a mountain landscape. At the bottom of the window, there is a status bar with a VMware logo and a note: "この仮想マシンに入力先を切り替えるには、Ctrl+G を押してください。" (To switch the input focus to this virtual machine, press Ctrl+G.)

# ログイン



DAIDO  
UNIVERSITY

CAE linux2 - VMware Player ファイル (E) 仮想マシン (V) ヘルプ (H)

desktop

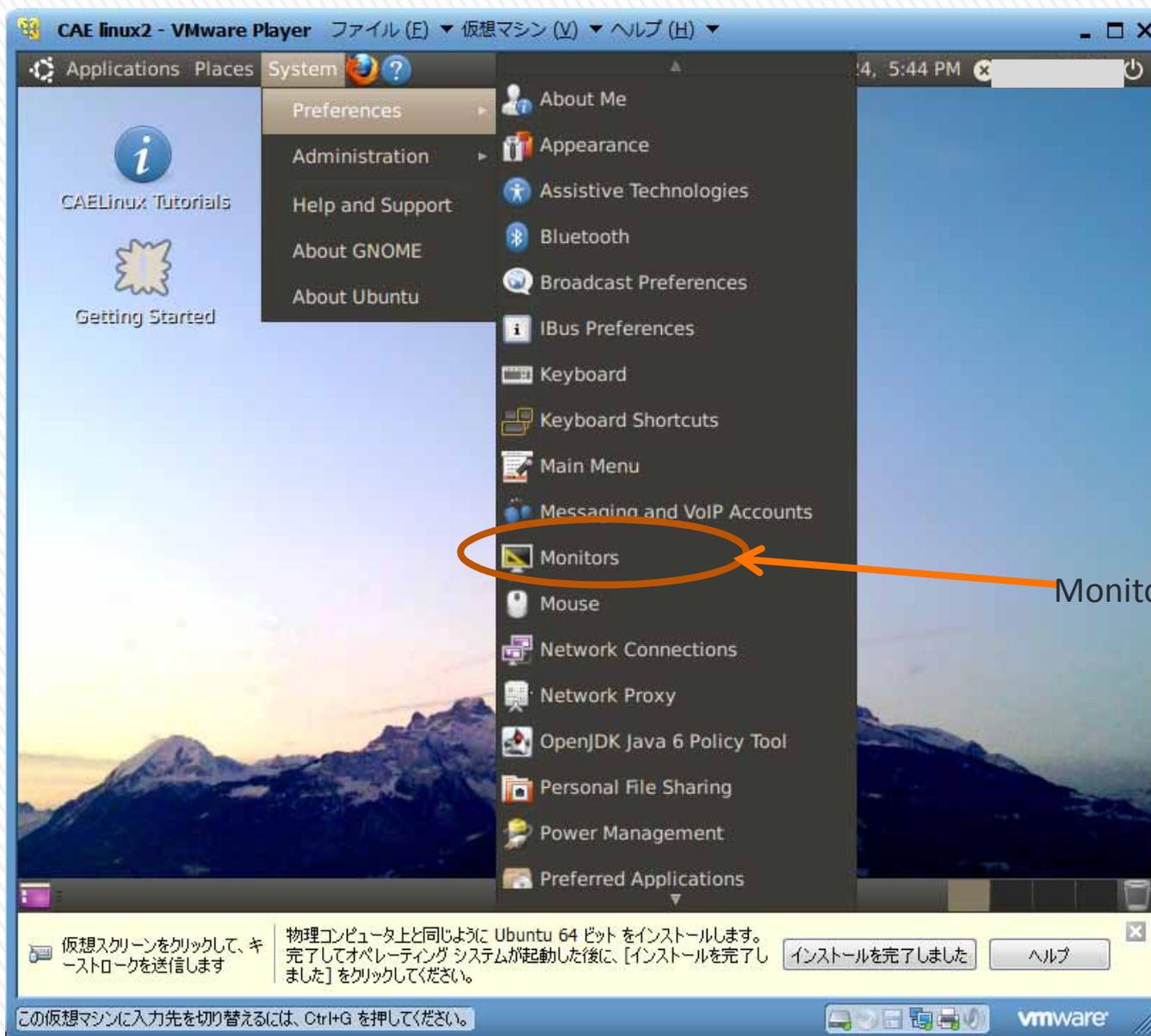
Cancel Log In

English (United States) Keyboard: Japan Sessions: GNOME Wed 5:42 PM

仮想スクリーンをクリックして、キーボードを送信します 物理コンピュータと同じように Ubuntu 64 ビット をインストールします。完了してオペレーティング システムが起動した後に、[インストールを完了しました] をクリックしてください。 インストールを完了しました ヘルプ

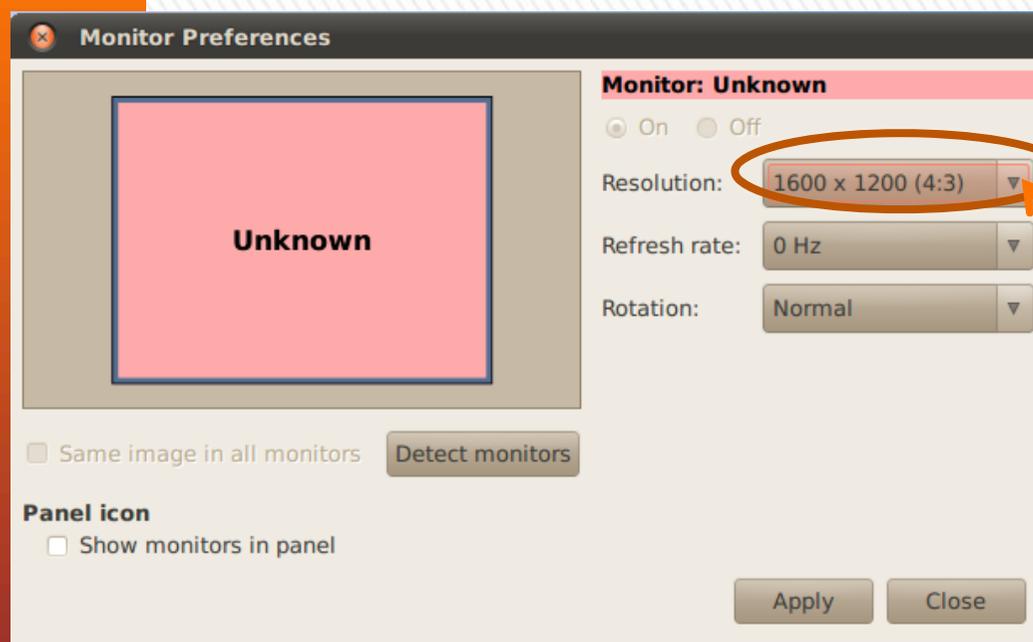
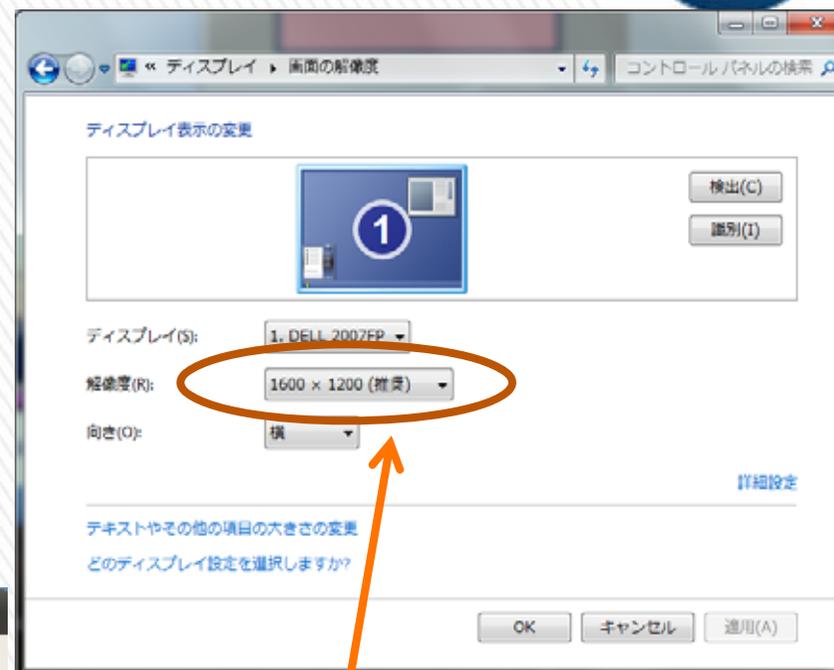
この仮想マシンに入力先を切り替えるには、Ctrl+G を押してください。 vmware

# Monitorsをクリック



Monitorsをクリック

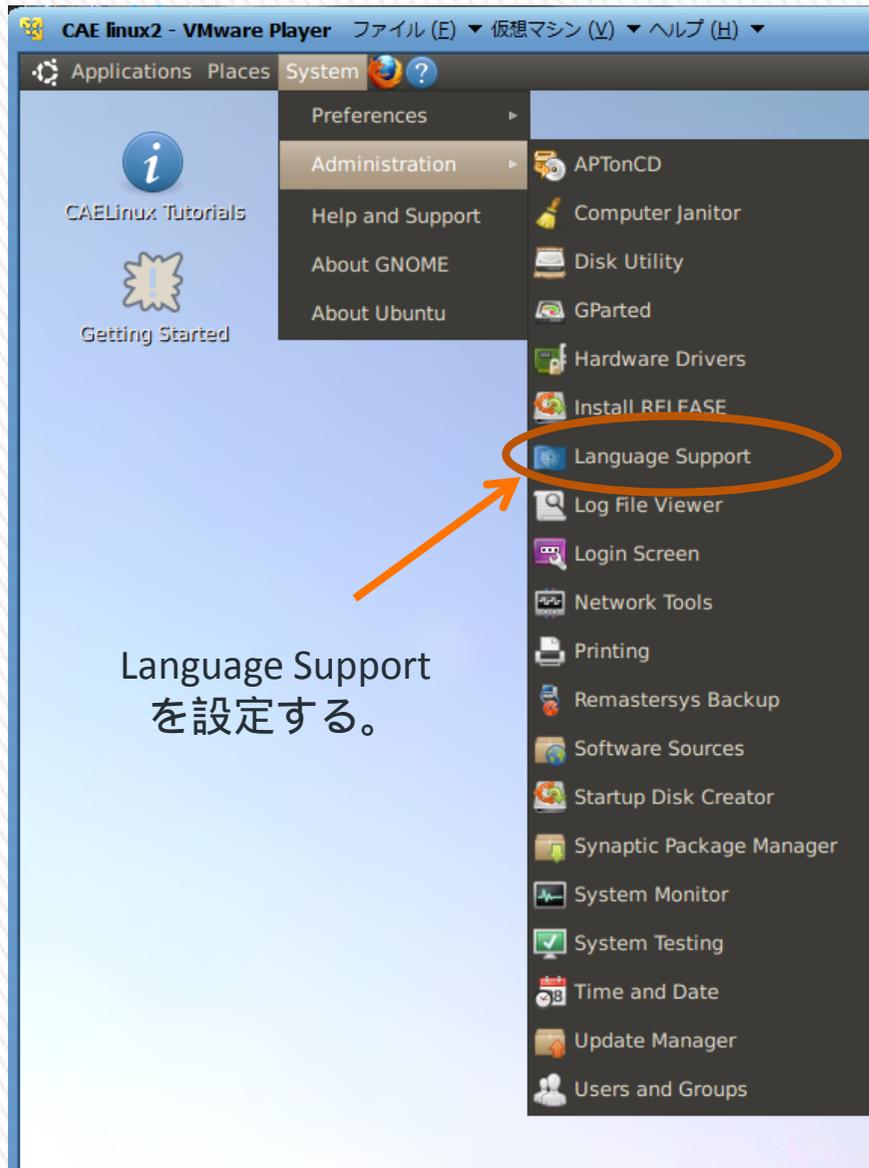
# 解像度の調整



Windows→ディスプレイ→画面の解像度

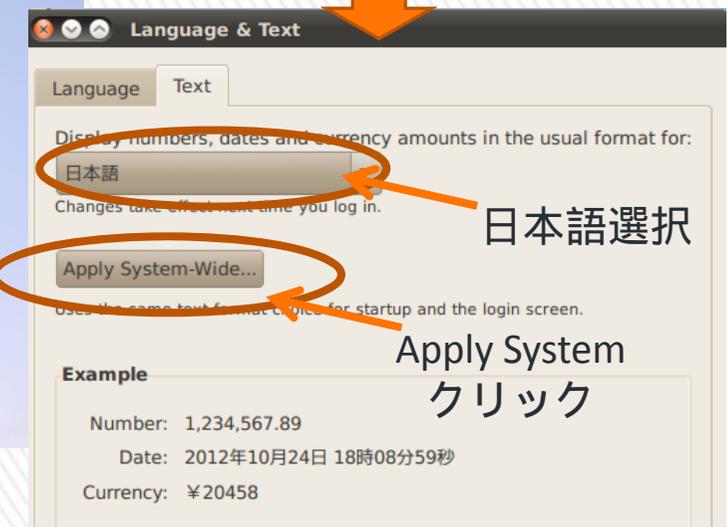
Windowsの解像度と同じ値を設定する。

# 言語の調整



Language Support  
を設定する。

Updateをクリックする。



日本語選択

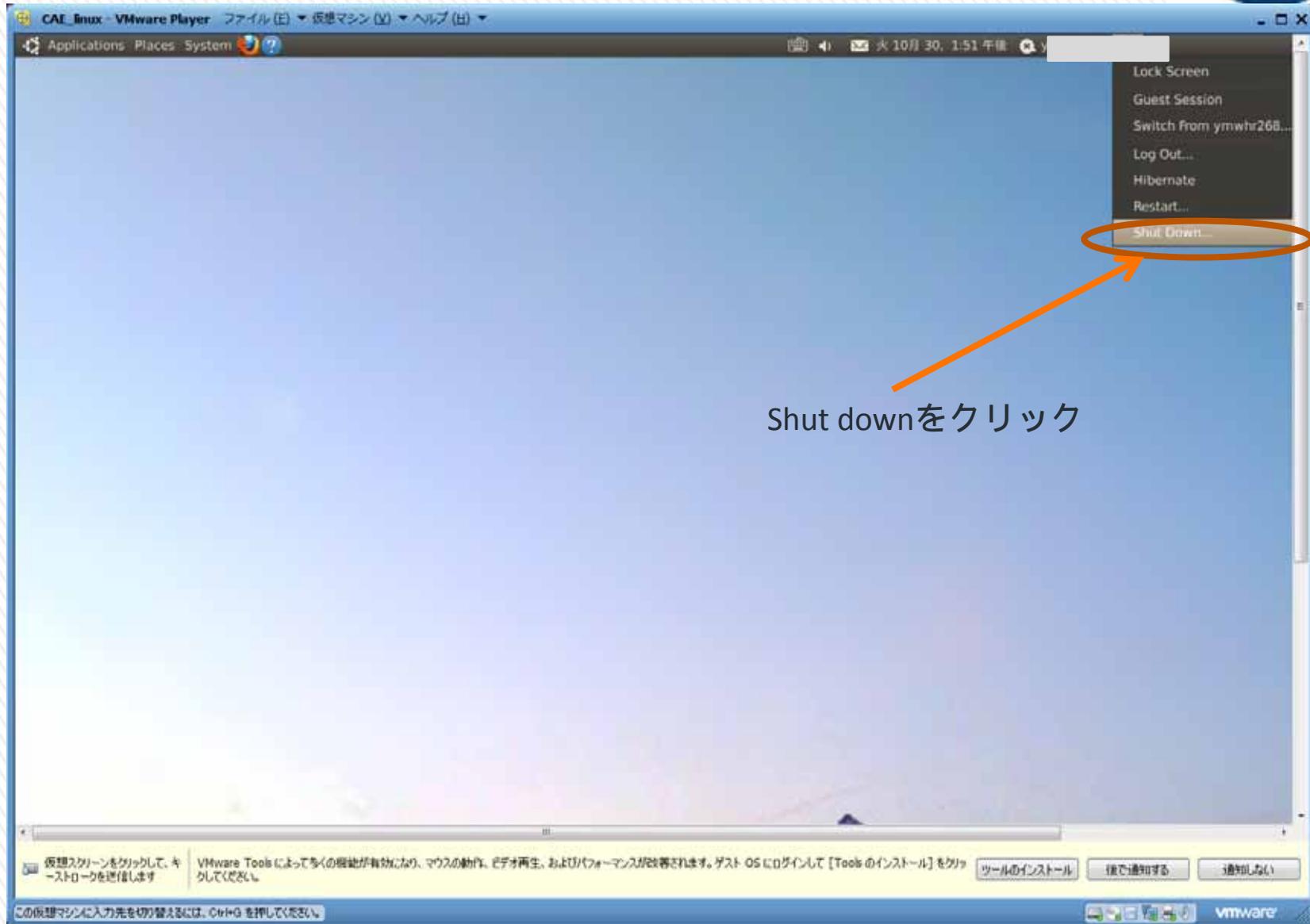
Apply System  
クリック

# 再起動ののち、Update Namesをクリック



Update Namesをクリック

# Shutdown



Shut downをクリック